

平成 21 年度坂井市商工会 地域貢献計画

坂井市がさらに発展するように、平成 21 年度、坂井市商工会では次に掲げる事業に取り組みます。

1. 産業の活性化の推進と地域雇用の促進

経営環境の悪化により、事業所が減少している中、事業を始めたい方や新しい分野に事業展開したい方などに、創業支援・経営革新などのセミナー、相談会等を行い坂井市内での商工業の活性化をはかり、併せて雇用の創出もはかる。

- 経営窓口相談会の実施（毎月第 2、3、4 水曜日）
- 創業支援セミナーの開催（年 1 回）
- 経営革新塾セミナーの開催（年 1 回・・・全 8 日コース）
- 各種セミナーの実施（年 6 回）
- 空き店舗の斡旋

2. 中心市街地の活性化への取り組み

坂井市では、夜間人口に比べ昼間の人口が低く、一人当たりの消費（購買額）も県内の市町村別に見ても平均より下であり、福井市へ流出している結果がわかっている。そこで地元でもっと買い物をしてもらえる魅力ある商店街づくり、また商店街が活性化するための、調査研究に取り組む。また、高齢化社会に対しての今後の商店街の取り組み方も検討する。

- 委員会の設立及び調査研究のための会議の開催（年 5 回）
- 先進地の視察（年 1 回）

3. 地域資源を生かした観光事業への取り組み

坂井市は、合併により海から山まで豊富な農水産物と東尋坊等の観光資源、丸岡城や北前船で賑った三国湊などの歴史・文化を有している。これらを活用した観光ルートの確立・観光情報の PR 強化へ参加協力する。また、地域資源・全国展開プロジェクト事業として、「特産品及び観光資源等の掘り起こしや調査研究」「小規模事業者と農林漁業者との連携による特産品の開発・販路開拓または観光開拓等の支援事業」に取り組む。

- 観光調査研究事業（特産品及び観光資源等の掘り起こしや調査研究）
- 特産品開発・販路開拓・観光開発事業（小規模事業者と農林漁業者との連携による特産品の開発・販路開拓または観光開拓等の支援）
- 坂井市観光連盟への参加協力（年 4 回）
- 商工会ホームページの活用による PR 活動
- 会員事業所を含めた情報発信拠点の充実（観光パンフ・地場産品、土産品の斡旋や販売）

4. 少子化対策への取り組み

少子化は、どこの地域においても重要な問題となっています。このことに対して商工会としても以下のように取り組みます。

- 青年部が行うお見合い事業の開催（年 1 回）

5. 福祉の増進並びに福利厚生事業の啓蒙拡充

勤労者雇用の要である地域企業に、安心して従事勤務できる雇用環境の整備支援と退職金等各種共済への加入奨励に取り組む

- 会員企業の健康診断の実施
- 労働保険制度の普及、中退金制度への加入推進